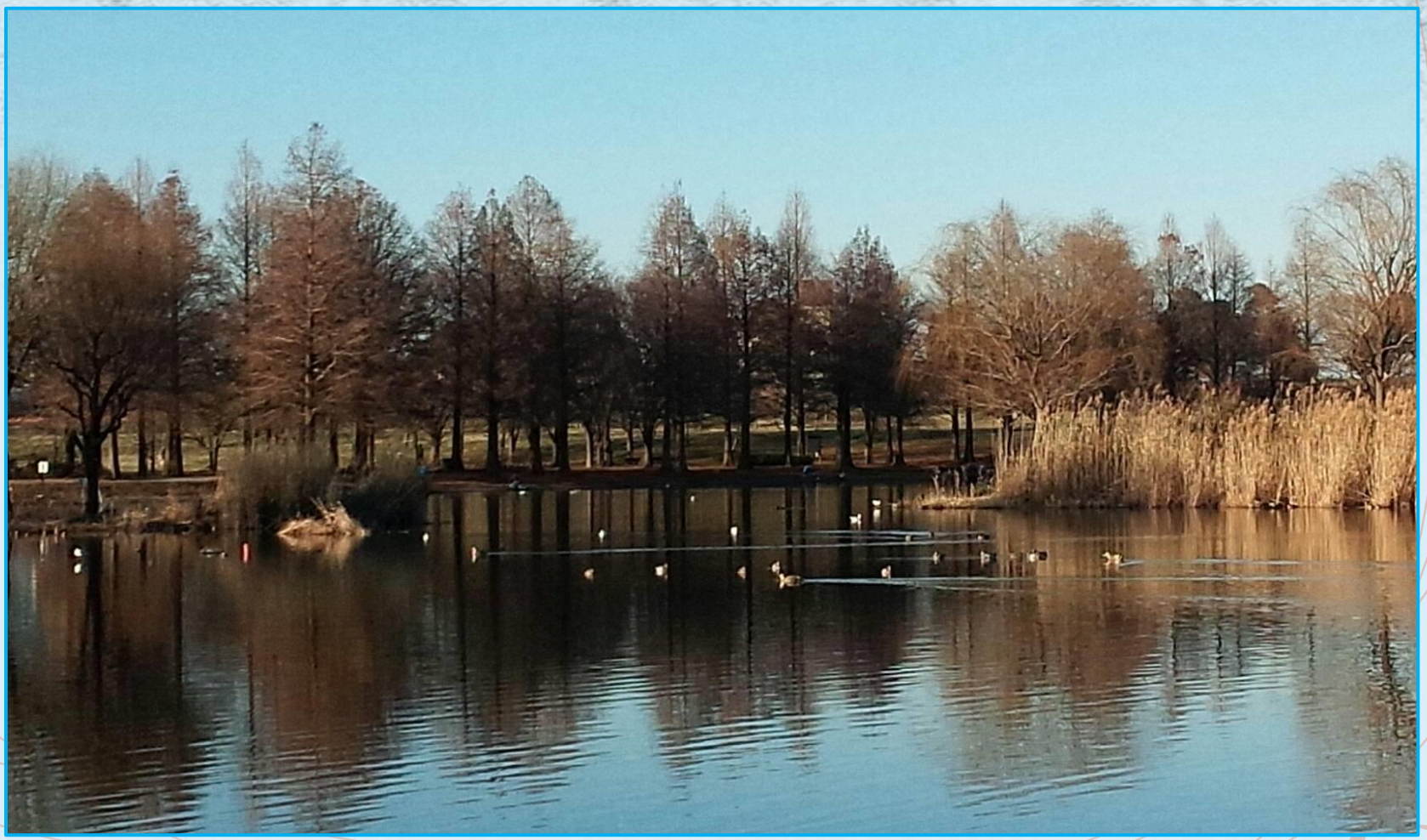
一般社団法人　洛陽労働法務・キャリア支援機構

季刊　らくよう会報

新春第5号　平成29年1月



東京都　冬の都立舎人公園　中川洋子　撮影

謹賀新年

皆様のご健勝とご多幸をお祈り致します。
本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

当会は、本年も「学び」と「出会い」の場を提供しつつ、社会貢献活動を積極的に行って参ります。

とりわけ、事務所活用による空間コミュニケーションの一環である、夜間講習会「ビジネス力向上研修」の継続実施と図書コーナーの充実は大切にしていきたいと考えています。他にも、東京中野での講習回数の増強、京都における講習会や親睦会の本格的展開も大切な施策として受け留めています。

また、恒例の「記念講演会＆交流会」については、２月に東京で１０月には京都で、それぞれ実施予定で、ランドセル等の寄付行為も昨年以上に充実させていきたいと存じます。

新年も、皆様の期待と社会のニーズに応えるべく、楽しく、明るく、元気な会として運営して参りますので、ご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

理事長　中川直毅

第６回「京都歴史探訪会」

日時　３月１１日（土）～１２日（日）
宿泊　石長松菊園（中京区河原町竹屋町東入ル）
探訪テーマ　「維新の兵火を耐えて」
訪問先　平安神宮、下御霊神社、聖護院、金戒光明寺、吉田山、東伏見宮別邸、大地蔵様、伏見宮邸跡地、霊光殿天満宮、飛鳥井参議邸、妙覚寺、悲田院跡、水火天満宮、花園天皇火葬塚など。

京都　錦天満宮

宿泊する「石長松菊園」は、明治の元勲・木戸孝允旧邸跡に建つ。松菊とは木戸侯爵の号からとられたもの

最近の想い・思い・おもい

㈳洛陽労働法務・キャリア支援機構
中小企業診断士　　常勤監事
残間　昇一

私は一昨年に中小企業診断士の資格を取得しました。きっかけは、中川理事長の勧めがあったことと、子供らが大学受験、高校受験の時期に差し掛かっており父親も一緒に頑張ろうと思ったことです。手始めに簿記３級の勉強から始め、合格までに３年間かかりました。

この学びを通じてビジネス全般の知識を得ることができました。会社※でも経営層が何を考えているのか、他部署がどのような仕事をしているのかがよく分かり、ビジネスマンとして大変役立っています。

また、父親が勉強することで家庭内の雰囲気も変わり、子供たちも勉強しろと言われなくても自主的に勉強する習慣が付きました。家内も英会話の勉強をするようになりました。

新年にあたり、会員の皆様も学びの計画、目標を立ててはいかがでしょうか。

※編者注；残間さんは、現在日清紡ホールディングスの購買と総務の各部署を兼務する管理職の任に就いておられます。

Ｎ氏お友達～会員電撃紹介

写真左・・・岡本さん
神戸市出身、埼玉県吉川市在住、京都産業大学卒。当会創設の立役者。社団法人代表理事・副理事長・出納長。当会の会計責任を担う傍ら、市民ランナーとして年間数十回のマラソン大会に出場している。創設者とは日清紡での同僚。

写真右・・・寺内さん
東京都江戸川区出身、千葉市在住。都立小松川高校、明治大学政治経済学部卒。郵船航空サービスの管理職として、定年迄永年勤続。現役時代は株主総会等の職務に従事し、現在もその方面の知識スキルで当会に貢献。社団法人理事・事務局次長として事務所に定期駐在。

このコーナーは、会員・賛助会員の皆さんと、創設者との交友関係を紹介しながら、ご経歴、お人柄を紹介いたします。したがいまして、編集人からの無手勝流の電撃紹介が特長です。

人事労務・経営法務の窓

定年後再雇用の賃金減額の逆転判決

昨年5月に東京地裁で、定年後の賃金減額は違法との判決が出ました。この裁判は、定年退職した運輸会社勤務の原告が再雇用後の有期労働契約締結の際に、年収が三割程度減少したのは、労働契約法20条違反であるとしてその差額の支払いを求めたものでした。

しかしながら、会社側が控訴し、11月の東京高裁の判決では、原告の請求を棄却する逆転判決となり会社側が勝訴しました。

地裁では、原告の職務内容に変化がないのに賃金減額が行われたことに対して、業務内容や責任が同じであるのに、会社がコスト削減のために賃金に差異を設けるのは不合理としていました。

他方、高裁では、企業がコスト増大を避け、若年層を含めた安定的な雇用実現のための、定年後再雇用における賃金減額の正当性を認めた上で、退職金があることも考慮し、定年前と同一の職務内容であっても賃金の一定程度の減額は、社会的にも認容されているものであり、その相当性を認めるとしました。

企業法務の知識～内部統制システム

今や内部統制システム（会社法施行規則第100条）の整備と運用は企業の経営陣の職責となっています。内部統制システムは、企業不祥事を可能な限り防止するための手段で、企業価値の毀損等を防ぎ、企業の持続的成長の維持を目的としています。「取締役の職務執行の情報管理等」「会社の損失危険の管理等」「取締役の職務執行の効率性確保等」「使用人の職務執行の法令・定款への適合性確保等」などについての体制整備が求められています。

平成26年の会社法改正により、この体制の一層の機能化が求められることになりました。従来からの内部統制システムの概要に加え、その運用状況の概要についても事業報告※の記載事項となりました。運用状況の概要とは、客観的な運用状況を意味するものであって、その評価までを記載する必要には至っていません。

とはいいながらも、運用状況に関する具体的な記載は「業務の適正を確保するための体制に則った運用を実施している」といった表現では不適です。より具体的に、内部統制に関する周知教育などのイベントやコンプライアンス委員会等の開催状況までの突っ込んだ記載が求められることとなっています。

※事業報告とは、会社の状況で重要な事項などが記載されているものです。取締役会設置会社においては、取締役が定時株主総会の招集に際して、取締役会の承認を得た計算書類と共に、招集通知に添付して、株主に提供することになっています。（会社法436条, 437条）

東京と京都でチャリティー忘年会を開催いたしました～東京編

写真
コーナー

１２月９日（金曜日）青山学院校友会館レストラン「フィリア」にて、社会貢献委員会主催で開催致しました。年末の多忙な折に２１名参加頂きました。

左より、社会貢献委員会の遠藤委員長、田中副委員長。櫻井社労士先生

東京と京都でチャリティー忘年会を開催いたしました～京都編

写真
コーナー

１２月１７日（土曜日）山縣有朋別邸跡「がんこ二条苑」にて、関西支部主催で開催致しました。風邪が流行る中１３名参加頂きました。

手前正面が、主催者の関西支部の宇多支部長

お知らせ

第 13 回総会・講演会・懇親会のご案内

日　時：２０１７年２月１２日（日曜日）
受付開始　１４時３０分より
理事長挨拶１５時００分～１５時３０分
講演会　　１５時４０分～１７時２０分（100 分）
懇親会　　１８時００分～２０時００分
場　所：中野労働会館　（日清紡労働組合 N LU ホール）
中野区中野 2-4-21　パークヒルズ紅葉山
会　費：会員⇒５５００円（500 円割引）　　非会員⇒６０００+円
※会員とは、正会員、賛助会員およびサークル会員のことです。

申し込み　出席・欠席の何れかを、2017年1月29（日曜日）、TO 横山宛（CC　田畑　）にメールにてご連絡ください。
●フェイスブックイベント案内による参加申込者は連絡不要です。
横山メール　yokoyama-y54@nifty.com
田畑メール　ke-tabata@trad-t.com

＜当日のスケジュール＞

【受　付】
受付14:30より
（正会員、賛助会員、サポート会員、関西会員および入会予定の方が対象となります）

【ご挨拶】
15:00～15:30「当社団法人の本年の取組について」
理事長　中川　直毅（特定社会保険労務士、当社団法人理事長）

【講演会】
15:40～17:20
「自己の介護を考える
～今知っておくべき20年後の介護と取り巻く環境」」
講　師　田畑　啓史先生
※TRAD社会保険労務士事務所　代表、社会保険労務士
京都産業大学卒、大学体育会アイスホッケー部主将を務めながら、在学中に社会保険労務士試験に合格。現在、東京九段下、浜松、京都寺町に事務所を有し全国規模で活動。とりわけ社労士の地位向上に向けた活動に尽力。当社団法人の副理事長。

18:00～19:50　懇親パーティ　　中華「天祥」
中野区中央 4-1-1　電話 03-5385-2400
丸ノ内線　新中野駅上

※当初発表の講師および演題は都合により、変更がありましたので、ご承知置き下さい。

神保町事務所自由開設日
（事務所管理委員在室日）

◇昼間平日
毎月・・・・・１３時～１７時
第２火曜日　担当：石山
※労働相談日
第３火曜日　担当：寺内
※定款等閲覧日
第４火曜日　担当：寺内
※定款等閲覧日

◇夜間平日
毎月１日・・・１８時３０分～
担当：輪番

◇特定土曜日・・　１３時～１７時
担当：佐藤
※事務所管理委員長在室日

なお、事務所利用は、会則により、正会員と賛助会員に限るとなっています。

昨年度の定款に定めるところの寄付行為は総額３２万円でした。明細は、次の通りです。

①埼玉県母子福祉連合会⇒ランドセル2ケ寄付
（12万円相当）
②日本赤十字社⇒熊本大地震義捐金　（3万円寄付）
③横浜ブラスオルケスター⇒音楽文化団体寄付（3万円寄付）
④シニア・女性活躍支援事業⇒催事招待・活動支援
（14万円支援）

本棚

「流れる星は生きている」
藤原 てい 著　中公文庫　７４１円

戦後まもなくの空前のベストセラー書籍です。昭和２０年８月９日ソ連参戦の夜から始まる女手で幼い子供三人連れの逃避行の実話。満州新京から北朝鮮宣川を経て３８度線を越え、何度も死線をくぐり抜け、無事に日本に帰国するまでの敗戦下の悲運を耐え抜いた苦難と愛情のお話です。是非とも読んで頂きたい秀逸の書籍です。なお、作者は新田次郎の妻で、夫に作家として立ち上がる決心をさせた本と言われています。

講習会等の予定

■2017年1月21日(土)14:00～16:00　受付開始13:30～
講習会「自己の介護を考える～今知っておくべき20年後の介護を取り巻く環境とは」
＠京都労働者総合会館ラポール京都
講師:田畑 啓史先生（社会保険労務士、TRAD社会保険労務士法人代表）
参加費　関西支部会員　無料　非会員2000円

■2017年1月28日(土)13:00～17:00　受付開始12:30～
講習会「労働法のトレンドを読む」「京都の魅力～写真でたどる歴史散歩」の二題
＠日清紡NLUホール中野　セミナールーム
講師:中川 直毅先生（社団法人理事長、社会保険労務士、京都探訪会案内人）
終了後、中華料理「天翔」にて新春チャリティパーティ　会員等5500円、非会員6500円

■2017年2月12日(日)15:00～20:00　受付開始14:30～　⇒詳細は前頁をご覧ください
記念講演会「自己の介護を考える～今知っておくべき20年後の介護を取り巻く環境とは」・懇親会
＠日清紡NLUホール中野
講師:田畑 啓史先生（社会保険労務士、TRAD社会保険労務士法人代表）

2013年1月、法人化後の最初の理事会

社団法人がスタートし、最初の定時理事会の様子。同時に事務所開きもしました。＠当時の池袋事務所会議室にて

編集後記

明けましておめでとうございます。箱根駅伝を見ながら作成していたので、なかなか作業がはかどりませんでした。でも、青山学院大学が総合優勝、三連覇を達成したのでその感激と共に新年号をお届けします。

また、本号の表紙写真は、初めて東京の風景写真を使いました。いつもと雰囲気変わりましたでしょうか・・・。

今年もご愛読、宜しくお願い致します。

発行人～
一般社団法人　洛陽労働法務・キャリア支援機構
会報編集人　中川直毅